

射水市立新湊中学校 活動報告書

活動の取り組み状況

①六渡寺海岸のボランティア清掃 R2.9.20(土)

射水市の六渡寺海岸は、県内の内陸部から庄川・小矢部川を通じて漂着したゴミが溜まる場所として、富山県の環境問題の象徴的な場所に位置づけられています。FM とやまが主催している「FM とやま清掃キャンペーン」の呼びかけに、JRC 委員会が賛同し、校区である六渡寺海岸清掃に JRC 委員の 20 名が参加しました。



<たくさんの生活ごみが漂着している六渡寺海岸>

②アルミ缶収集 毎月第2、第4火曜日 登校時

生徒会では月に2回、アルミ缶収集を行いました。参加人数や個数をクラスで競い合うことで、たくさんの生徒が積極的に参加しています。回収されたアルミ缶は換金し、社会福祉協議会と相談して、福祉施設に必要な物を寄付したいと考えています。昨年度は、今までの収益金で車椅子を寄付しました。この他にも、ベルマークやインクカートリッジ等の収集活動も行っています。



<玄関でアルミ缶を回収する生徒>

活動を通しての委員長の感想

- ・ 今年度はコロナウイルスの影響で、地域のボランティア活動にほとんど参加できませんでした。しかし、前期の活動の最後に六渡寺の海岸清掃に参加することができました。ペットボトルをはじめ、プラスチックのゴミがとても多く落ちていたことに驚きました。とても小さなプラスチック片になっていて、拾うのが大変でした。このプラスチックはポイ捨てが原因で流れ着きます。ポイ捨てをする人がいなくなるよう、また、プラスチックの使用を減らすために、自分から行動していきたいと思いました。
- ・ 今年度もたくさんの生徒が収集活動に参加してくれてうれしく思いました。みんなの協力で収集したものが地域に役立つものになるので、とてもやりがいがあります。今年度はクラス対抗を取り入れたり、玄関にいつでも回収ボックスを設置しておいたりしたことで、積極的に参加してくれる生徒がたくさんいてよかったです。

今後の抱負

新湊中学校の生徒会は「あいさつ、歌声、ボランティア」の三本柱を中心に活動を行っています。その柱の1つであるボランティア活動は、特別な活動ではなく、まわりの環境が少しでもよくなるように自分たちが考えた活動を楽しく取り組むことだと考えます。今後はさらに、自分から取り組む、楽しく取り組む活動を企画して新湊中学校のボランティア活動を推進していきたいと思っています。